

第3期唐津市中心市街地活性化基本計画（案）の概要

1 計画策定の趣旨

本市の中心市街地は、商業、観光、文化、行政機能が集積し、地域の中核としての役割を担い、これまでの第1期及び第2期中心市街地活性化基本計画に基づき、商業機能の維持・向上や観光資源の活用、公共空間の整備など、各分野において取り組みが進められてきた。一方で、人口減少や消費行動の変化などを背景に、商業機能の低下や空き店舗の増加、来街者の減少などの課題が見られるとともに、観光資源や商業、公共空間などが十分に連動せず、回遊や滞在、消費につながりにくい状況も見受けられる。

本計画は、こうした状況を踏まえ、中心市街地に集積する都市機能について、これまでの取り組みを活かしながら相互の連携を高め、より一体的に機能させることで、回遊性と滞在環境の向上を図り、来街者の増加と消費の拡大や持続可能な賑わいの創出を目指し、産官学民連携でビジョンや目標を共有し、高い成果へつなげるために策定するもの。

2 計画期間

令和8年10月から令和13年3月までの4年6か月

3 計画のコンセプト

唐津のまちなか、再起動

～多彩な文化を磨き上げ、人を育て、暮らし・観光・商いを豊かに～

4 基本方針

- (1) 唐津の玄関ロリ・デザイン
- (2) 歴史・文化資源を活かす、巡る観光強化
- (3) まちなかの賑わいと豊かな暮らしを実現する商業力強化
- (4) まち全体の資産価値を高める不動産利活用強化
- (5) エリアマネジメントを担い体制づくりと人づくり

5 策定期間

令和8年10月末